

# のたけ



## 市議会だより



12月定例会（11.29～12.21）を開催

ページ

- ② 市議会の活動状況
- ③ 議会報告会
- ④ 12月定例会提出議案
- ⑤ 委員会審議、討論
- ⑦ 議決結果
- ⑧ 一般質問
- ⑬ 飲酒運転撲滅に関する決議、請願・陳情の審議結果
- ⑭ 市議会トピックス・3月定例会の審議日程

No.130  
2012.2.1  
兵庫県加西市議会

題字 三宅羅山 書

# 市議会の活動状況をお知らせします

議会改選後からの市議会の主な活動状況を報告します。

月 日	活動内容	月 日	活動内容
H23 5月22日	第12期加西市議会議員決まる	9月15日	建設経済厚生委員会
5月23日	議員協議会	9月16日	総務委員会
5月27日	議員協議会	9月20日	議員報酬等検討特別委員会
	勉強会（議会のしおり）	9月21日	議会運営委員会
6月1日	議員協議会		議員協議会
6月2日	議員協議会		本会議（239回定例会最終日）
	本会議（237回臨時会）	9月29日	議会運営委員会
6月21日	議員協議会		議員協議会
	議会基本条例に関する研修会		議会だより編集委員会
6月28日	議会運営委員会	10月18日	建設経済厚生委員会
	議員協議会		議会だより編集委員会
	本会議（238回定例会初日）	10月25日	議会報告会（南部公民館）
7月5日	議会運営委員会	10月26日	議会報告会（善防公民館）
	議員協議会	10月27日	議会報告会（コミセン小ホール）
	本会議（238回定例会2日目）	11月1日	議会報告会（北部公民館）
7月7日	本会議（238回定例会3日目）	11月2日	決算特別委員会
7月13日	建設経済厚生委員会	11月8日	総務委員会
7月14日	総務委員会	11月14日	決算特別委員会
	議員協議会（議員報酬）	11月15日	決算特別委員会
7月19日	議会運営委員会	11月24日	議会運営委員会
	議員協議会		議員協議会
	本会議（238回定例会最終日）	11月29日	議会運営委員会
	議会だより編集委員会		議員協議会
7月27日	建設経済厚生委員会行政視察 （～29日、山口市、うきは市、武雄市）		本会議（240回定例会初日）
8月3日	総務委員会行政視察 （～5日、日置市、阿久根市、日向市）	12月1日	勉強会（12月議会提出議案）
8月10日	建設経済厚生委員会	12月9日	議会運営委員会
8月11日	総務委員会		議員協議会
	議員協議会	12月12日	本会議（240回定例会2日目）
8月12日	議会だより編集委員会	12月13日	本会議（240回定例会3日目）
8月19日	議会だより編集委員会	12月15日	勉強会（都市計画マスタープラン、 介護保険事業計画、国土利用計画）
8月24日	議員報酬等検討特別委員会	12月16日	建設経済厚生委員会
8月25日	議会運営委員会	12月16日	総務委員会
	議員協議会	12月21日	議会運営委員会
9月1日	議会運営委員会		議員協議会
	議員協議会		本会議（240回定例会最終日）
	本会議（239回定例会初日）	H24 1月12日	勉強会（障害福祉計画）
9月2日	勉強会（9月議会提出議案）	1月16日	建設経済厚生委員会行政視察 （～17日、敦賀市、越前市）
9月9日	議会運営委員会	1月17日	総務委員会現地視察（宍粟市）
	議員協議会	1月20日	議会だより編集委員会
	本会議（239回定例会2日目）	1月30日	建設経済厚生委員会
9月12日	本会議（239回定例会3日目）		勉強会（国土利用計画、背面十字架地蔵）
9月13日	総合計画審査特別委員会	1月31日	総務委員会
	議員報酬等検討特別委員会		議員協議会
9月14日	総合計画審査特別委員会		勉強会（介護保険事業計画、障害福祉計画）

これ以外にも、議長、副議長、議員として、市内行事、議長会（全国、近畿、県、東播淡路）、各種選出委員の会議への出席、他団体からの行政視察の受け入れ等、多くの活動を行っています。

# 議会報告会を開催しました

議員改選後初の議会報告会を開催しました。4会場で延べ173名のご参加をいただきました。

開催年月日	場 所	参加者数
平成23年10月25日	南部公民館	31名
平成23年10月26日	善防公民館	52名
平成23年10月27日	コミセン小ホール	44名
平成23年11月1日	北部公民館	46名



## ■いただいたご意見（アンケート含む）

### 【6月議会・9月議会の議案について】

- 任期付職員の条例廃止によって、任期や雇用形態が不明確になるのでは。
- 教育委員の任命について、市長の任命責任になるのでは。また、議会の同意も問題では。
- 議員報酬の削減額が少ないのではないかと。
- 議員の定数減と議員報酬は関係ないのではないかと。
- 議員報酬削減の陳情者の意見を聞く前に結論を出していた。議会基本条例の無視ではないかと。

### 【市政全般について】

- 加西市でも住宅団地を造成してはどうか。
- 総合計画等の実施により市民にどう還元されたのか。
- もっと加西市の様々な情報を発信してほしい。
- 人口増対策について、真剣に考えるべき。
- 企業誘致に力を入れてほしい。
- 女性が子どもを多く生みたいと思うような教育、研修も含めた施策を。
- ごみ収集が民間委託になって収集時間がルーズになっているのではないかと。
- 生徒数の減少について、どう考えているのか。
- イノシシ、シカ被害への根本的な対策を

※詳細な内容については、議会ホームページでご覧いただけます。

○議長は委員会で中立の立場で。

○以前より議会の審議が良くなった。

○議員は受け身でなく、市民の声を聞き、積極的な活動を。

○議員、職員は今後気持ちを新たに頑張ってもらいたい。

○スムーズな議会になってきたが、馴れ合いに陥らず、執行部のしっかりとした監視を。

### 【議会報告会について】

○いろいろな議論ができる内容にしてほしい。

○報告について、わかりやすく簡潔に。適切で的確な答弁を。

○会場については、別の場所の利用も検討してほしい。

○休日の開催も検討してほしい。

○班編成は説明会の校区選出議員を中心に。

○質問用紙を報告会の途中に回収し、質疑応答の参考に。

○資料について、わかりやすい表現を。

○報告会で出た意見について、ホームページ、議会だよりへの掲載を。

○質問者が偏っていた。一人一質問に。

○報告会は民主的で良いと思う。

## 次回の議会報告会のご案内

12月議会の報告会を以下の日程で開催します。多くの方のご参加をお待ちしています。

■ 2月7日（火）コミセン小ホール【A班】

■ 2月13日（月）南部公民館【A班】

■ 2月8日（水）善防公民館【B班】

■ 2月14日（火）北部公民館【B班】

※時間はいずれも19:30~21:00

【A班】井上 芳弘 三宅 利弘 長田 謙一 森元 清蔵 黒田 秀一 深田 真史 織部 徹

【B班】土本 昌幸 高橋佐代子 植田 通孝 中右 憲利 別府 直 松尾 幸宏 衣笠 利則

（内容）1部 12月議会の報告 2部 意見交換（テーマ：まちおこし・地域おこし）

# 12月定例会 (11月29日~12月21日)

## 提出された主な議案

### ○議案第81号 加西市の組織及びその事務分掌に関する条例の一部を改正する条例の制定について

行財政改革プランの一環として、平成24年4月1日に機構改革を実施するに当たり、子育て環境の整備、福祉の推進、活力のある地域の創造と市の目指すべき方向性を明らかにし、現状のわかりにくい行政組織の名称の問題点を解消するための改正。

### ○議案第82号 加西市民会館の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

①市民会館、オークタウン、体育施設、健康福社会館の午前から午後、午後から夜間、全日の施設使用料が午前、午後、夜間の各時間帯の合計額を上回るものについて、合計額に合うように改正。

②指定管理者に公共施設の利用料金を徴収させ、指定管理者の収入とさせるために、地方自治法第244条の2の規定に基づき、利用料金の規定を設ける。

### ○議案第86号 加西市民館の設置及び管理に関する条例及び加西市農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

①公民館、農村環境改善センターの午前から午後、午後から夜間、全日の施設使用料が午前、午後、夜間の各時間帯の合計額を上回るものについて、合計額に合うように改正。

②北部公民館の大会議室兼体育室について、フロアのみを使用を認めた使用料を新たに設定。

③農村環境改善センター多目的ホールについて、使用目的にかかわらず使用場所別に改め統一を図る。

### ○議案第87号 市立加西病院の使用料及び手数料に関する条例の一部を改正する条例の制定について

マタニティセンターにおける世帯用特別室の個室差額の1日についての加算額を6,000円から3,000円に減額することにより、現行1日1万8,000円を1万5,000円とし、個室の利用増、利用者の負担の軽減を図る。

### ○議案第89号 平成23年度加西市一般会計補正予算(第4号)について

・財産管理費(旧食堂跡を執務室に利用するための改修、総合案内の設置にかかる工事請負費)

・社会福祉総務費(介護給付費等の増加に伴う介護保険特別会計繰出金の増等)

・障害者福祉費(グループホーム等の新規開設に伴う補助金、利用者の増加に伴う自立支援医療等給付費の増)

・児童福祉施設費(保育所トイレの改修にかかる工事請負費の増等)

・農地費(台風12号による小規模な農地及び農業用施設にかかる災害復旧のため復旧事業費の3割を補助、県単独緊急ため池整備事業により市内16箇所のため池の改修)

・林業振興費(台風12号による災害による山地災害復旧工事にかかる工事請負費)

・常備消防費(はしご車のオーバーホールにかかる北はりま消防組合負担金の増)

・農業施設災害復旧費(台風12号による災害による農地、農業用施設及びため池の復旧にかかる工事請負費)

### ○議案第91号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例及び一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について

国の人事院勧告、兵庫県の人事院勧告に準じた給料表の改定を行い、40歳代以上の職員の給料月額を平均0.37%引き下げる。(平成18年度の給与構造改革に伴う減給保障についても、給料表の改定に基づき0.49%減額)

### ○議案第92号 一般職の職員の給与の特例に関する条例の制定について

財政の健全化並びに市長公約の早期実現のため、行政職管理職員の期末手当0.6か月分のカット、管理職手当20%の減額により、給与月額の10%相当の削減を図る。

### ○議案第93号 加西市障害福祉サービス事業所の設置及び管理に関する条例の制定について

障害者自立支援法の制定により、障害者に対する施設サービスが一本化されたため、善防園も障害者自立支援法に準拠したサービス内容に変更及び認可申請が必要となり、知的障害者援護施設設置及び管理に関する条例を廃止し、新たに条例を制定する。

# 委員会審議

## 建設経済厚生委員会

### ○議案第 87 号 市立加西病院の使用料及び手数料に関する条例の一部改正

(主な審議内容)

**問** 世帯用特別室の利用状況は。

**答** 平成 21 年度は 56 日、22 年度は 43 日と非常に少ない状況で、理由としては 1 日 6,000 円、の追加費用が発生するために敬遠されています。

**問** 値下げ額 3,000 円の根拠は。

**答** 近隣市の室料の状況や、保険適用の分娩を行われた際に出産一時金 42 万円以内で収まるようにしたものです。

**要旨** 市内唯一のお産の体制であり、できるだけ利用者増を図りながら市民の要望にこたえてほしい。

(議決結果) 全会一致で可決

### ○議案第 89 号 平成 23 年度加西市一般会計補正予算 (第 4 号) (主な審議内容)

**問** 障害者福祉費の基金事業補助金の内容は。

**答** 社会福祉法人が定員 4 名のグループホームの開設準備をされており、具体的な場所については、現在地元と調整中です。

**問** こういった補助をする場合、もう少ししっかりとした説明をしてもらいたい。

**答** 地元調整が難しい場合もあり、ご理解いただきたい。

**要旨** 災害復旧関連予算について、早急な対応は評価するが今回の経験を今後の災害時の対応に活かしてほしい。

(議決結果) 全会一致で可決

### ○議案第 93 号 障害福祉サービス事業所の設置管理条例の制定

(主な審議内容)

**問** 生活介護 30 名、就労継続支援 20 名、計 50 名という定員で大丈夫か。

**答** 現在 50 名の登録者のうち、1 日平均 40 名から 43 名の通所人数で、移行後も 1 日 5、6 名程度の空きがあります。

**問** 移行後の人員体制は。

**答** 看護師を追加で雇用する以外は、当面現状の体制で臨みますが、通所者が増加すれば対応したい。また、他の障がいサービスへの拡大については、施設整備にあわせて実施することになります。

(議決結果) 全会一致で可決

## 総務委員会

### ○議案第 81 号 組織及び事務分掌に関する条例の一部改正

(主な審議内容)

**問** 市民から見て組織の名称が数年で変わってしまうのは混乱を招くのではないか。

**答** 今後大きく変わることは想定していません。また、課の数が増えたことについては、将来的には職員の能力を高める中で集約していく考えです。

**問** 人口増政策課の具体的な取り組みは。

**答** 各部署が行う人口増施策が関連性をもって効果的なものとなるよう、施策全体の総合調整を行います。

**意見** 新たな創造力、挑戦力のある前向きな職員を配置していただきたい。

**問** 健康課の業務内容は。

**答** 現在国保健康課で行っている健康業務と、長寿介護課で行っている介護予防業務のうち、一般高齢者の施策等を統合して行う予定です。

**問** 介護予防業務を分離することで逆にわかりにくくなるのではないか。

**答** 乳幼児から高齢者までの健康施策を一本化して取り組む考えです。

**問** 人権に関する部局が福祉部局から企画部局へ移管される理由は。

**答** 現行のダイバーシティ推進課と自治参画課の業務に関連性があるため、業務の効率性等から同じ部署に統合したもので、人権については職務遂行に当たって最も重要視すべき問題であることから、市の中枢に置

いています。

**問** 図書館を総務部局から教育委員会へ移管することについて、どのような反省がされたのか。

**答** 駅前再開発ビルの中で一体的な運営を行うために、自治参画課に置きましたが、本来の図書館法の趣旨に則るべき等の議論により移管することになりました。

(討論)

【賛成意見】

・ 厳しい状況が想定される中、あえて人口増に取り組む決意で人口増政策課を設置する姿勢は評価できる。

・ 入札制度改革、公契約条例に積極的に取り組むために管財課を独立させたことや、加西市の文化、歴史遺産、スポーツについて、市民に理解され、誇りを持ってもらうために文化スポーツ課を設置することも評価できる。

【反対意見】

・ 条例の事務分掌に人口増政策や行財政改革、企業誘致、土地利用の規制緩和等の重点項目が記載されていない。

(議決結果) 賛成 6、反対 1 で可決

### ○議案第 82 号 市民会館の設置管理条例等の一部改正

### ○議案第 86 号 公民館の設置管理条例及び農村環境改善センターの設置管理条例の一部改正

(主な審議内容)

**問** 地方自治法の規定では、設定された料金の範囲内で指定管理者が自由に料金を設定できることになっているが、指定管理者の努力で料金を低く設定して活性

化を図ることもできるのか。

**【答】** 指定管理者の創意工夫により市民サービスの向上、増収等によるインセンティブを図ることが指定管理者制度の趣旨で、利用料金については人件費や減価償却費などを根拠に市が算出しており、原則は条例で定められた金額を守っていただき、変更する場合には市の承認等の手続が必要です。

(討論)

**【賛成意見】**

・ 条例と現実が合っていない部分を調整するものであり、全体的な見直しは今後検討してもらいたい。

**【反対意見】**

・ 料金体系の統一を図ると言いながら、一部の料金しか変更していない。

・ これまで公共料金問題審議会に諮問する機会があっ

たにも関わらず放置されてきた。

・ 公民館については条例の全面改定をすべき。

**(議決結果)**

議案第 82 号、86 号ともに、賛成 6、反対 1 で可決

**○議案第 89 号 平成 23 年度一般会計補正予算 (第 4 号)**

**(主な審議内容)**

**【問】** 総合案内について、平成 18 年に試験的に管理職が案内を実施した評価は。

**【答】** 市民へのアンケートでは、親切な対応でありがたいとの大多数の肯定的な意見に対し、職員は本来の業務に専念すべき等の否定的な意見があり、その後総合窓口推進会議で検討しましたが、実施には至っていません。

**(議決結果)** 賛成 6、退席 1 で可決

## 討 論

討論とは、議員が議題の表決の前に、議題となっている案件に対し賛成か反対かの自己の意見を表明することです。12 月議会では、4 名の議員が討論を行いました。

### ■議案第 81 号 加西市の組織及びその事務分掌に関する条例の一部改正

**賛成**

- 職員が減っていく中で課の数が増えているが、いままですら以上に担当課の連携強化をお願いしたい。
- 市長が子育て、福祉、まちづくりを進めていこうという姿勢に共感する。
- 職員が減っていく中、適材適所の人材配置はもちろん、市長の力強いリーダーシップによる市政運営により、加西市の底力を引き出してもらいたい。

**反対**

- 強い決意のもとに部や課の名前を変更するのであれば、担当する内容が条例の事務分掌にもきちんとして記されるべきだが、人口増政策、行財政改革、企業誘致、土地利用の規制緩和、危機管理等が、改正案の事務分掌には記載されていない。

**(採決結果) 賛成 13、反対 1 で可決**

### ■議案第 82 号 市民会館の設置及び管理に関する条例等の一部改正 ■議案第 86 号 公民館の設置及び管理に関する条例及び農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部改正

**賛成**

- 指定管理者制度導入により、使用料が指定管理者の収入となるという実態と条例が違っていた部分の改定で賛同せざるを得ない。
- 国からの指示もあり、指定管理が住民サービスに有効かということ、単に効率性だけを追い求めるものではないこと、指定管理者に対して雇用状況も含めた把握が必要であること等、制度そのものの見直しも含めた対応が今後求められる。

**反対**

- 料金体系の統一を図るといいながら、一部の料金だけを変更したにすぎず、統一性がないことは明らか。
- 公民館については、使用料金だけでなく使用基準もばらばらで、全面的に改正する必要がある。

**(採決結果) 賛成 13、反対 1 で可決**

# 第 240 回 加西市定例会議決結果一覧 平成 23 年 11 月 29 日(火)~12 月 21 日(水)

## ■全会一致で可決、認定した議案

議案第 69 号	平成 22 年度加西市一般会計の決算認定について
議案第 70 号	平成 22 年度加西市国民健康保険特別会計の決算認定について
議案第 71 号	平成 22 年度加西市介護保険特別会計の決算認定について
議案第 72 号	平成 22 年度加西市後期高齢者医療特別会計の決算認定について
議案第 73 号	平成 22 年度加西市老人保健医療特別会計の決算認定について
議案第 74 号	平成 22 年度加西市公園墓地整備事業特別会計の決算認定について
議案第 75 号	平成 22 年度加西市農業共済事業会計の決算認定について
議案第 76 号	平成 22 年度加西市水道事業会計の決算認定について
議案第 77 号	平成 22 年度加西市下水道事業会計の決算認定について
議案第 78 号	平成 22 年度加西市病院事業会計の決算認定について
議案第 83 号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 84 号	加西市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 85 号	加西市農業共済条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 87 号	市立加西病院の使用料及び手数料に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 88 号	北播肢体不自由児機能回復訓練施設事務組合わかあゆ園規約の一部変更について
議案第 90 号	平成 23 年度加西市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）について
議案第 91 号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例及び一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 92 号	一般職の職員の給与の特例に関する条例の制定について
議案第 93 号	加西市障害福祉サービス事業所の設置及び管理に関する条例の制定について
決議案第 2 号	飲酒運転撲滅に関する決議（案）について

## ■賛否の分かれた議案（採決の行われた順に掲載）

○…賛成 ×…反対

議案	井上芳弘	土本昌幸	別府直	深田真史	植田通孝	中右憲利	長田謙一	衣笠利則	松尾幸宏	黒田秀一	織部徹	森元清蔵	三宅利弘	高橋佐代子	森田博美	議決結果
<b>議案第 81 号</b> 加西市の組織及びその事務分掌に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛 13、反 1)
<b>議案第 82 号</b> 加西市民会館の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛 13、反 1)
<b>議案第 86 号</b> 加西市公民館の設置及び管理に関する条例及び加西市農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛 13、反 1)
<b>議案第 89 号</b> 平成 23 年度加西市一般会計補正予算（第 4 号）について	○	○	○	退席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛 13、退席 1)
<b>意見書案第 6 号</b> 年金受給資格期間の 10 年への短縮を求める意見書（案）について	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛 12、反 2)
<b>意見書案第 7 号</b> 国民への負担増をあらたに強いる「社会保障・税一体改革成案」に反対し、社会保障の充実・改善を求める意見書（案）について	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛 12、反 2)

## 12月定例会

ここが聞きたい

市政をただす

# 一般質問

12月9日、12日の本会議では、質疑6名、一般質問13名の議員が発言し、議案や市政全般にわたり活発な質問を行いました。(発言順に掲載)

その他の質問については、議会中継や、会議録検索システム(3月中旬に掲載予定)でご覧いただけます。

○一般質問…市長を初めとする執行機関に対し、市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点などについて問うこと。(1人当たりの制限時間は60分)

## 市長の政治姿勢(広報広聴)について



高橋佐代子  
(21政会)

**問** 西村市政が誕生してから半年になろうとしているいま、多くの行事に顔出しをされ、市民の皆さんから感謝や喜びの声を聞くが、反面、全市民を対象にした広報活動が全く行われていない。地区担当者制度によるタウンミーティングや市政懇談会のほか、子ども議会、女性座談会、女性夢フォーラム、女性議会、障害者と語る会、老人会との懇談会、官公庁等連絡会などの実施についてどう考えているのか。

また、市のホームページで市長のあいさつの更新が少ないが、ホームページでの市長の思いや近況

についての発信をどう思っているのか。選挙のときに市内をくまなく歩き、見聞きされた政治の原点を心に取り組んでいただきたい。

**答** 市長は就任以来、地域イベントに積極的に参加し、市民の皆さんと直接対話に努めています。区長会、農会長会の代表の皆さんとの懇談や、各種団体、市民との面接等により、対話に努めています。ただ、全市民を対象とした広報活動は現時点では行っていません。今後、タウンミーティングや市政懇談会等を検討したいと考えています。他の取り組みについても、市政に関心をもってもらい、市民や団体の皆さんの意見を聞くことは重要と考えています。

ホームページの市長のあいさつについては、西村市長就任から23年12月現在まで、3回しか掲載していません。できるだけ多くの場

に出向いて直接語りかけたいという思いもありますが、インターネットが最も速く、より多くの方に発信できることを踏まえ、今後はできる限り頻繁に更新したいと考えています。広報広聴活動が政治の一番重要なことであると思っていますので、再度心を引き締めて頑張りたいと思います。



加西市ホームページ(加西市長室)

### ■その他の質問項目

- ・行財政改革プラン
- ・総合案内係の設置
- ・「(仮)がん患者の会」立ち上げ



# 人口増対策について



中右 憲利  
(21 政会)

- 問** ①遠方から加西市に来ている三洋電機の社員さんに加西市に定住してもらう方策について、どのようなことを考えているか。  
②中長期的な人口増政策について、どのようなことを考えているか。
- 答** ①三洋電機さんの方で異動者に対して市内住宅を優先的に斡旋していただいている状況ですが、不動産関係者等から市内の分譲物件、賃貸物件ともに足りない状況と聞いています。今後、事業者や市街化区域内の地権者に呼びかけ、売却や賃貸等による住宅、宅地の流動化を促すことを検討していきます。

また、独身者に関しましては、出会い交流事業として50万円の補正をいただき、三洋電機をはじめとした労働者福祉協議会会員企業従業員で構成する実行委員会から市内企業向けに婚活イベントを実施する計画を提案いただいています。

②まず、新興住宅の整備方針として、西高室地区において土地区画整理事業に取り組んでいるところです。住宅地として約300区画の築造を考えています。三洋鎮岩工場に近接し、従業員を含めた定住促進に寄与すると考えています。また、市街化区域内の民間開発として、3地区で約51区画の宅地分譲が計画され、現在工事中です。

そして、若者の定住促進を図るため、平成21年6月1日以降に土地を購入して住宅を新築、購入した35歳以下の世帯に対して、50万円を限度に助成する制度を設

けています。

さらに、庁内関連部署が連携して人口増対策検討会を実施しており、定住促進に向けた施策を検討している状況です。



## ■その他の質問項目

- ・企業誘致の現状と今後の見通し
- ・指定管理者制度
- ・加西市の観光政策

# 国の財政難が市に及ぼす影響



植田 通孝  
(21 政会)

- 問** 国の平成23年度当初予算を見ると、厳しい財政事情が実感できる。歳入は、国税収入41兆円とその他収入7兆円、国債発行借金44兆円の計92兆円。歳出は、国債の利払い21兆円、社会保障費29兆円、地方交付税17兆円、各省庁予算25兆円の計92兆円。収支を見ると、地方の重要な財源も大きく国債に依存している。
- こうした借金財政は、バブル崩壊以降常態化し、現在負債総額1,000兆円に膨れ、地方も200兆円の負債を抱え、返済に苦労している。加西市の当年度借金返済は21億円。市税収入は62億円で、

国・県からの地方交付税や国庫支出金等の77億円がなければ、行政運営も負債の償還も不可能である。市の一般会計180億円は、国の借金と緊密に連動していることが改めて再認識される。国と地方合わせて1,200兆円の借金は、国と地方が一緒につくったものという認識の下、負債の削減に向けて知恵を出し合い努力しなければならない。

こうした中、政府は消費税等の増税を言い出している。行財政改革と経済成長の両立を目指し、政府は必死に頑張っているが、突如訪れる破綻を回避すべく、国と地方が一つになって、次の日本を担う若い人達や子ども達が、幸せで心豊かに暮らしていける希望に満ちた国家の再建に邁進すべき時は今ではないか。

そこでお尋ねするが、消費税等

の増税は、中長期的な観点から適切な選択であるか。経済の再生にどう影響するか。増税以外に、起死回生の妙案はないか。

- 答** 少子高齢化に対応できる社会保障の財源として消費税等の安定的な財源を確保していくことは非常に大切なことです。

増税の社会経済への影響は、一時的に消費が落ち込み景気に悪影響を及ぼすと予想されます。

増税以外の妙案は、何よりも経済成長、景気を良くすることが必要で、全体のパイを大きくし、雇用を生み出し、企業と個人の所得を増やし、結果として税収を増やすことです。それには、国際競争力のある産業への重点投資や規制緩和により新分野、新産業の育成を図ることが必要です。

## 無線放送への補助金について



別府 直  
(新政会)

**問** ①近隣市町の防災無線の設置状況はどうか。

②無線放送を使った地域の放送設備はどの程度市内に設置されているのか。

③導入されている地域の設備では外部からも電話で放送ができると聞いており、災害時に市が設備を借りて緊急連絡ができるのではないかと考えている地域に対しては、行政責任として何らかの補助をしないかと考える。例えば1町あたり10万円や20万円を補助し、災害時等に地域に市の情報

を出していくようにしてはどうか。

**答** ①防災無線を設置しているのは、西脇市、多可町、加東市の社町です。滝野町はケーブルテレビ、三木市はFMみっきーがあるため、特段の手段を有していないのは、加西市、小野市、東条町です。

②無線放送設備の市内設置状況は、西在田校区7町、西長町、西横田町、都染町の計10町で設置されており、在田校区でも検討されています。

③市全体の予算の中で考えたいと思いますが、防災という観点に立てば、市内一斉に同じ条件で整備したいという考えです。ただ、地域コミュニティーの活性化や連携の問題として、1町10万円というような補助を、防災にも使えるという約束の中で行うことも一つの手段と思っています。



### ■その他の質問項目

- ・定住促進
- ・古坂1丁目の住宅建築
- ・ふるさと納税
- ・任期付職員

## はっぴーバスの不正運行について



長田 謙一  
(21政会)

**問** はっぴーバスの運行は、前市長が大々的に開始したものと認識しているが、運行管理等について十分に準備や協議がなされたのか。バス運営事業者が、本来別の路線を走るべき1台を無届で運行し、その穴埋めのために営業許可のないレンタカーを運行させ、乗客より運賃を徴収した行為は白タク運行。まさに、心配していた不祥事が的中したとも言える今回の違法行為で、危機管理が全くできていない。加西市が委託する以上、すべて行政責任が問えるもの。再度しっかりと点検と検証をすべき。再発防止策について、どのよ

うに考えているのか。

**答** 今回の無届による計画外運行について、4つの原因があると考えています。

1点目は、関係者間の報告、連絡、相談の体制が確立されていなかったため、月2回の定期ミーティングで情報を共有するよう努めています。

2点目は、事業の委託・受託の関係と道路運送法上の事業者が守るべき義務が、関係者間で混同して正確な判断がなされなかったことで、契約・協定を三者で再認識する場を持ち、お互いの役割と権利・義務を確認・共有したいと考えています。

3点目は、地元事業者による地元に着した事業で、地域のきずなを中心とした運営がなされているがゆえに、人情的な部分で抑止が効きにくい環境になってしまっ

ており、関係法令で運行事業者だけでなく、NPOや市も認識できるように勉強会を行っていきます。

4点目は、NPOは、現在の協定による本格運行では、運賃の収入不足の負担を負わなければならないことになっています。運行事業者は予備車も配備されない中で、厳しい運営状況で、この二者への過大な負担が根底にあるというふうに考えています。はっぴーバスのあるべき姿を再認識し、協定の見直しを行い、予備車の配備について検討を進めています。また、三者がこれまで以上に協力、連携し、積極的に利用者増に取り組みたいと考えています。

## 県道（通学路）の整備について



織部 徹  
(21 政会)

**問** 県道滝野西田中線の日吉小西側から和泉町の普光寺川辺りまでの整備計画について聞く。日吉小西から東の信号までは用地買収ができているのか。日吉小南は、歩道らしきところを確保しているが、ポールが数本並び、始めは少し広いが、終いにはなくなり車道に出る状況。少し前に生徒が境界のポールにぶつかり自転車ごと車道に倒れ込んだ。西から車が来ていれば重大な事故になったと思われる、危険である。今後、歩道はどのようにつくのか。また、日吉小西から東に向けて左にカーブしているが、一番高い北側に側溝があ

る。高い溝に水が流れ込むことはなく、道と歩道の間を東に向かって流れていき、100m程行って側溝が低くなったところで流れ込む仕組みになっている。今後道路を整備するに当たり、南の家屋やガソリンスタンドに雨水が流れ込むことが絶対あってはならない。実際に側溝は初めからおかしな形で設置されており、ねじれた状況。このねじれ現象は解消すべきである。その歩道についても東へどのような形でつくのか。

**答** 県道下滝野市川線の日吉小前の自歩道設置事業は、平成20年から平成25年までの目標で整備する内容で、整備延長は700メートル、歩道幅員は3メートルで、南側に片側歩道として設置する計画と聞いています。用地買収と並行して整備を進めていますが、日吉小前の用地買収については、まだ諸問

題が解決しておらず、完全には済んでいないと聞いています。県道北側の側溝は、南側歩道設置の計画にあわせて、現道より若干高く設置していると聞いています。現在は完成形になっていないということで、ご理解願いたいと思います。県道の歩道位置は、泉中から連続した歩道として南側に片側設置される計画と聞いています。

**問** 信号までのところは用地買収が済んだと聞くがどうか。

**答** 信号までの間は字限図が混乱している状況で、買収が完全に済んでいるとは聞いていません。東側についても用地測量は済んでいますが、地図が混乱しており、本年度中に地図訂正が終わる予定で、来年度から東側についても用地買収にかかると聞いています。

## 行財政改革プランについて



井上 芳弘  
(日本共産党)

**問** ①学校耐震化計画は既に示され、加えて中学校給食の実施、子ども医療費の拡充、保育料の無償化、病院の基盤を確立する上で繰り入れの問題、土地開発公社の清算の問題など、課題が多い。主要な実施計画の内容、実施年度の目標等は。②総合計画で実質公債費比率や基金残高等の目標も示されているが、財政の健全化もあわせて進めていく中で、事業を進めていく財源の手だては。③市民の暮らしや福祉をしっかりと守っていく姿勢に立って、計画の策定段階からしっかりと公開し、

市民の声も聞いていく姿勢が大事だと思うが、どのように実施していくのか。

**答** ①学校耐震化計画以外の主要施策で、平成24年度は、給食センターについては中学校給食の全校実施に向けての設計業務、子ども医療費についてはさらに負担軽減の拡充、保育料の自己負担分については第2子以降の保育料の軽減を考えています。また、病院から地域医療に対する十分な手だてが強く望まれているところで、早期に繰入金拡充を目指し、土地開発公社については平成25年度中に清算したいと考えています。それ以外の道路整備、ため池改修等、安全・安心な市民生活に必要な事業について、適正に実施計画に盛り込んでいきたいと考えています。②今後は公債費の減少、下水道事

業への繰出金の減少等が見込まれており、それらにより捻出される財源とあわせて総人件費の削減を初め、抑制、削減を図りながら、新たな施策を実行していくための財源を確保したいと考えています。③改革プランの素案が策定された段階で、市のホームページ、広報等での掲載等を通じて、広く市民の方々に公表していくと同時に、市民向けの説明会やパブリックコメント等により、市民の意見もお聞きし、反映できるようにしたいと考えています。

### ■その他の質問項目

- ・市条例等の全体的な見直し
- ・福祉施策
- ・道路問題
- ・教育施策
- ・防災対策

## 第5期介護保険事業計画策定について



三宅 利弘  
(21 政会)

**問** わが国は、超高齢化社会を迎えようとしている。平成12年度より介護保険制度が導入され、同時に策定された介護保険事業計画は、平成23年度末で第4期を終わろうとしている。現在、第5期介護保険事業計画を策定中だが、①保険料の値上げはあるのか、②保険料の軽減措置について、③介護施設整備について、どのように計画するのか。

**答** ①介護保険制度において、計画期間中に必要な保険料は当該計画期間において賄うという仕組みになっています。したがって、サービス利用が増大し介護給付費

が増加すると、保険料も増大していく仕組みになっています。加西市でも今のところの試算では、4,800円ほどの数値になり、幾らかの上昇は避けられないと思っています。

②保険料の軽減については、保険料の段階別を設定を従来7段階でありましたものを第4期では8段階にし、第5期では9段階にして、低所得者に配慮した保険料の体系を考えています。また、県に設置されている財政安定化基金の一部を取り崩し、市町村に交付することにより保険料を抑える方針が示されています。

③加西市として介護施設の整備をどうしていくかについては、事業者も含めた市民の皆さんがどう思われているかが一番大事だと思っています。方向性としてはおおむね一致した方向に向いてきていま

す。最終的な議論の延長で、同じ結論を得ていければいいと思っています。最終議会との意見交換を通じてそれぞれの思いが一致し、策定委員会の結論がそういう思いを受けたものになればと思っています。



## 引き出そう！ふるさと加西の魅力



深田 真史  
(新政会)

**問** 大正4年につくられた青野原俘虜収容所は、当時の建物の一部が現存する日本で唯一の収容所。平成14年に加西市が600万円の予算を投じて、当時の将校用兵舎を解体・保管しているとのことだが、今後の活用は。

**答** 特段の活用計画がないというのが現状です。観光資源等どのような活用が可能か、財政面での対応など協議して、今後の活用のあり方を検討していきたいと考えています。

**問** 播磨国風土記は平成25年、編纂を命じられてから1300年という記念すべき年にあたる。

古代からの豊かな歴史文化を、全国に向けて情報発信し、観光誘客を図るチャンス。播磨地域内の自治体と協力して、地域活性につながる取り組みについての考えは。

**答** 播磨国風土記が播磨全域、賀茂郡が加西市を含む北播磨であることから、県や近隣市町とともに取り組んでいく必要があると考えております。他に先駆けて、取り組みを打ち出すことで、1300年イベントにおけるイニシアチブをとれると考えています。

**問** 播磨国風土記は、自分の住んでいる地域の事柄、身近な内容で、子どもたちの教育に取り入れて生かすことができれば、他市には真似できない教育ができる。郷土愛を育む教材として、小学3、4年生の社会科の授業に使われている副読本「わたしたちのまち加西」に取り入れてほしい。初めて

歴史を学ぶ小学6年生にも最適だと思う。

**答** 新学習指導要領の中に、社会科指導を通して郷土愛を培い、先人の知恵に学ぶという目標があります。播磨国風土記の内容は、現在入っていませんが、学習指導要領の目標に合わせた教材として取り入れていけたらと考えております。提言を参考にして、人づくり、地域づくりにつながるよう検討します。

### ■その他の質問項目

- ・算数・数学における習熟度別授業
- ・補助金制度の見直し

# かさい夏っ彩夢フェスタについて



黒田 秀一  
(清風会・誠真会)

**問** かさい夏っ彩夢フェスタについて、来年もフラワーセンターでされるのか。反省会での意見はどうか。

**答** 実行委員会の意見として、開催場所については、これまでの長い歴史のある市役所周辺という意見、フラワーセンターが来年リニューアルされることから継続して開催したらどうかという意見、フラワーセンターを中心にアスティアかさい等の別会場も視野に入れた案など、さまざまな意見が出ています。

## 防災について

**問** ゲリラ豪雨や台風の上陸等、気象状況が大きく変わってきているように思う。台風12号では、加西でも多大な被害が出た。旧北条町は昔のままの側溝で改善がなされていない。中国道から手前川までの溝は、すべて手前川の方へ流れるようになっており、手前川が氾濫した場合、排水ができない。御旅通りか南町通りに、ボックスカルバートを設置し、手前川が一杯になれば下里川へ抜く方法は考えられないのか。

**答** 台風12号による北条市街地での被害は、短時間に降った雨の量が側溝や排水路等の処理能力を超えていたために発生した内水氾濫を原因の一つと考えています。北条中心地の道路側溝等について、断面の小さな暗渠等、部分

的ではありませんが改修を実施したいと考えています。

手前川へ流れる量が一定量を超えると、下里川へ分流する分水溝を設けており、大雨が降ったときには下里川へ幾らかの分流ができるようになってきています。雨水対策としてボックスカルバートを入れるということもいい方法と考えており、他部局と検討したいと思えます。

## ■その他の質問項目

- ・北条節句祭り、北条の宿はくらんかい
- ・鶉野飛行場跡の戦争遺産
- ・誰もがみんな元気で安心して暮らせる加西
- ・防犯
- ・宇仁小学校の改築計画

# 有害鳥獣対策について



衣笠 利則  
(21 政会)

**問** 市民の声として、鳥獣被害の声が大きく上げられているが、近年の被害状況は。国・県への予算要求は十分か。防護柵は適正なものか。対策方法は、地元と話し合い現状に合ったものになっているのか。今後の取り組み、計画は。

**答** 平成23年度の被害面積は18ヘクタール、共済による支払金額は293万7,000円で、被害が多い地域は、西在田、富田地区です。防護柵は金網柵、電気柵合わせて約54キロメートルの設置を行っています。地元の要望は非常に強く、県を通じて要望はしていますが、十分こたえられていないのが現状です。今

後、引き続き強く補助の充実を求めていきたいと考えています。抜本的な対策は見つかっていないのが現状です。防護柵で防ぐことも完璧ではなく、猟友会に協力をいただいで捕獲拡大に努めたいと考えています。

**問** 猪、鹿を何頭獲ったという問題ではなく、いかに被害を少なくするかという問題だと思うが、その点を議論されていないのではないか。

**答** 被害を少なくする方法は、ハード面で入ってこないようにして自衛することに尽きるのではないかと思います。猟友会の皆さんにも協力いただき、金網柵や電気柵の継続的なメンテナンスも必要ですので、農家の皆さんにお願いしたいと思えます。行政も金網柵等に対する補助や猟友会の皆さんのご苦勞に報いるための支援等

を行いたいと考えています。



防護柵

## ■その他の質問項目

- ・BDF（バイオエネルギー）

# 健康づくりについて



土本 昌幸  
(公明党)

**問** 市民の健康を守るのも行政の大切な責務。健診の受診状況について、

- ①受診対象者への通知方法
- ②平成 22 年度の目標と結果
- ③がん検診無料クーポン券の活用状況はどうか。

**答** ①受診対象者への通知は、健診全般については、健診特集号として、市が実施しているすべての健診をまとめたカラー版のチラシを、年度当初に全戸配布しています。まちぐるみ健診単独についても、全世帯に行き渡るように申し込み書を 3 月に全戸配布するなど周知に努めています。

②平成 22 年度の健診の目標としては、特定健診においては県平均まで引き上げること、乳がん、子宮がん検診については県平均並みの受診率にすることとしており、結果としては、特定健診の受診率は 29.7%で、県平均 30.2%とほぼ同じ数値、乳がん検診は 14.3%と前年度より伸びたものの、県平均 19.4%には達せず、子宮がん検診についても 16.2%と伸びているものの、県平均 17.9%にはもう少しという現状です。

③平成 22 年度の無料クーポン券の利用率は、乳がん検診 22.8%、子宮がん検診 25%となっています。

**問** 受診率の目標が県平均というのは、目標が低いのではないのか。受診率が高い自治体では、お叱りを受けるほど繰り返し周知していると聞く。あらゆる手段を講

じて市民のために取り組んでいただきたい。

**答** 目標の県平均については、まず第一段階として設定したもので、今後さらに高く目標を設定する考えです。繰り返し周知していくことについても前向きに検討したいと思います。



## ■その他の質問項目

- ・防災対策
- ・人口増対策

# 戸籍謄本等第三者取得に対する本人通知制度について



森元 清蔵  
(21 政会)

**問** 戸籍謄本や住民票等は、記載されている本人、配偶者、親族等しか取ることはできないが、法律上限られた業種の人には取れる仕組みになっている。第三者が戸籍謄本や住民票を取った場合、本人にはわからない。事前に登録している人には、通知する制度をぜひつくっていただきたい。加西市における第三者による取得状況、戸籍法と住民基本台帳法の改正の趣旨、本人通知制度を導入した場合の問題点は。

**答** 第三者の取得状況は、年間 5,000 件以上となります。平成 18 年 6 月に住民基本台帳法、

平成 19 年 9 月に戸籍法が改正され、本人、配偶者、直系親族以外は委任状が必要となり、窓口での本人確認も厳格化されています。制度導入に当たっての問題点は、国で法制化されていないため自治体によって対応がまちまちなこと、コンピューターシステムの改修が必要なこと、どこまで情報開示を行うかということです。住民票については、すでに予算化されている外国人住民に関する住民基本台帳のシステム改修に合わせて本人通知制度の導入は可能です。戸籍については、システム改修として 300 から 500 万円の費用がかかります。

**問** 住民基本台帳のシステムについては、今年度中にも通知制度の仕組みができるのか。

また、情報開示の内容はどの程度を考えているのか。

**答** 住民票の本人通知制度については、平成 24 年度の前半実施に向けて作業を進めています。情報開示の内容は、交付年月日、証明書の種別、第三者の種別等を想定しています。

**問** 人権を守り、不正を防ぐためにも本人通知制度により本人がチェックしていくことが必要。戸籍システムについても予算を計上して早急に実施をお願いしたいが考えは。

**答** 戸籍謄本の本人通知制度についても実施できるように環境を整えていきたいと思います。

## 飲酒運転撲滅に関する決議を議決

平成 23 年 12 月 10 日に加西市北部において、飲酒運転が原因とみられる交通事故によって小学生の兄弟 2 人が死亡するという悲惨な事故が発生したことを受けて、加西市議会として、行政当局はもとより、加西警察署や交通安全協会等の関係機関と連携して、飲酒運転撲滅に向けて全力を挙げて取り組むことを宣言する決議を全会一致で議決しました。



決議案採決の様子

### 飲酒運転撲滅に関する決議

交通事故のない安全で安心して暮らせる社会の実現は、すべての人々の願いであり長年の課題である。しかしながら、交通事故により、毎年、多くの犠牲者が出ている。特に重大な犯罪行為である飲酒運転による悲惨な死亡事故も後を絶たない。

そのような状況から、平成 14 年に加えて平成 19 年にも道路交通法は飲酒運転の厳罰化に改正されたが、現状は、飲酒運転の摘発数は減少するどころか増え続けている。

本年 12 月 10 日に加西市北部において、飲酒運転が原因とみられる交通事故によって小学生の兄弟 2 人が死亡するという悲惨な事故が発生した。このような悲劇は二度と繰り返してはならない。

今こそ、市民全員が飲酒運転は絶対に許さない、飲酒運転は重大な犯罪であり社会悪であるという意識を持つことが必要である。

よって、加西市議会は、行政当局はもとより、加西警察署や交通安全協会等の関係機関と連携して、飲酒運転撲滅に向けて全力を挙げて取り組むことを、ここに宣言する。

以上、決議する。

平成 23 年 12 月 21 日

兵庫県加西市議会

## 請願・陳情の審議結果

12 月定例会では、請願 3 件、陳情 1 件が提出され、それぞれの所管の委員会に付託して審議、本会議最終日で採決を行い、以下のとおりの議決結果となりました。

### ■全会一致で採択

請願第 8 号 第 5 期介護保険事業計画について

### ■賛否の分かれたもの

○…賛成 ×…反対

議案	井上	土本	別府	深田	植田	中右	長田	衣笠	松尾	黒田	織部	森元	三宅	高橋	森田	議決結果
	芳弘	昌幸	直	真史	通孝	憲利	謙一	利則	幸宏	秀一	徹	清蔵	利弘	佐代子	博美	
請願第 6 号 年金受給資格期間の 10 年への短縮を求めることについて	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長	原案採択 (賛 12、反 2)
請願第 7 号 国民への負担増をあらたに強いる「社会保障・税一体改革成案」に反対し、社会保障の充実・改善を求めることについて	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長	原案採択 (賛 12、反 2)
陳情第 10 号 人権問題に対する加西市の対応の調査について	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	退席	議長	原案不採択 (反 13、退席 1)

※請願第 6 号、7 号については、請願者の願意に基づき、国・県等の関係機関に対して意見書を提出しています。

# 市議会トピックス

## ■「議会改革度調査 2011」で加西市議会が全国7位に！

早稲田大学マニフェスト研究所が実施された「議会改革度調査 2011」において、加西市議会が全国で7位にランクインしました。(1,789 議会（県市区町村）中、1,356 議会が回答)

平成 22 年 6 月の議会基本条例策定以降に取り組んできた、委員会のインターネット中継、議案資料や賛否結果の公開、政務調査費の執行状況の公開、議会報告会の実施等、「情報公開」「住民参加」について高く評価されています。

加西市議会の取り組みについては、全国から注目されており、議会基本条例、議会改革について多くの視察を受け入れしています。

### ○視察受入状況（平成 24 年 1 月・2 月、予定を含む）

視察月日	団体	人数	視察内容
1 月 18 日	愛知県東海市議会	11 人	議会基本条例の制定
1 月 23 日	東京都稲城市議会	9 人	議会改革の取り組み
1 月 24 日	兵庫県町議会事務局長協議会	29 人	加西市議会における議会改革
1 月 25 日	千葉県富里市議会	8 人	議会基本条例
2 月 3 日	佐賀県唐津市議会	11 人	議会改革の取り組み、議会運営
2 月 6 日	岐阜県土岐市議会	10 人	議会基本条例及びその運用状況
2 月 7 日	宮崎県小林市議会	5 人	議会改革の取り組み
2 月 9 日	長崎県諫早市議会	14 人	議会基本条例、議会報告会
2 月 15 日	長崎県島原市議会	8 人	議会運営、議会活性化の取り組み

## ■閉会中の特別委員会の開催日程

行財政改革特別委員会を 2 月 8 日（水）に、人口増対策特別委員会を 2 月 14 日（火）に開催します。（いずれも午前 10 時～）

ぜひ、傍聴やインターネット中継で審議の様子をご覧ください。

### ■第241回（平成24年3月）加西市議会定例会の日程

月 日	曜 日	時 間	会 議
2月29日	水	9:00	議会運営委員会
		9:40	議員協議会
		10:00	本会議（提案説明等）
3月2日	金	15:00	発言通告期限（一般質問）
3月5日	月	15:00	発言通告期限（質疑）
3月8日	木	9:20	議会運営委員会
		9:40	議員協議会
		10:00	本会議（質疑・一般質問）
3月12日	月	9:20	議会運営委員会
		9:40	議員協議会
		10:00	本会議（質疑・一般質問）
3月13日	火	10:00	本会議（予備日）
3月14日	水	9:00	総務委員会
		13:00	予算特別委員会
3月15日	木	9:00	建設経済厚生委員会
		13:00	予算特別委員会
3月19日	月	9:00	委員会（予備日）
		9:20	議会運営委員会
3月23日	金	9:40	議員協議会
		10:00	本会議（最終日、委員長報告・採決）

ようこそ  
市議会のホームページへ

本会議・委員会の日程をはじめ、一般質問の通告内容や発言順も掲載しています。

また、インターネットによる議会中継（生中継・録画中継）もご覧いただけます。

ぜひ一度ホームページをご覧になって関心のある本会議や委員会を傍聴してみてください。

※日程は変更になる場合があります。傍聴を希望される場合は、議会事務局（☎42-8790）でご確認ください。本会議の傍聴は市役所議会棟4階でできます。

※質疑・一般質問の内容や発言順序は、3月5日(火)に加西市議会のHPに掲載予定です。

発行／加西市議会  
編集／議会だより編集委員会  
〒675-2395 兵庫県加西市北条町横尾 1000  
TEL / 0790-42-8790 FAX / 0790-43-1810  
email / gikai@city.kasai.lg.jp

#### 議会だより編集委員会

委員長 植田 通孝	副委員長 松尾 幸宏
委員 井上 芳弘	委員 土本 昌幸
委員 中右 憲利	委員 深田 真史